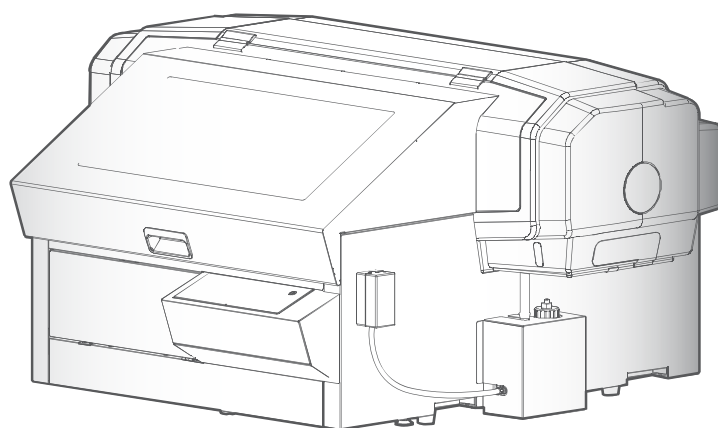


XPJ-461UF

プリンタドライバユーザーズガイド



1. 設定	1
2. 印刷	2
3. 設定の変更	7
4. トラブルシューティング	9

-
- 本書の内容の全部または一部を、無断で複写・複製することを禁止します。
 - 本製品の仕様および本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
 - 本書の内容につきましては万全を期していますが、万一ご不明の点や、誤り、お気づきの点がございましたら、弊社またはお買い求めの販売店にご連絡ください。
 - 本書に記載された取扱方法以外の手順によって生じた故障、事故などにつきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
 - 記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

1. 設定

1.1 メディア専用の印刷設定を追加する

ユーザーが使用するメディアに最適な印刷設定(作画モード/色)を、設定ファイルで提供します。

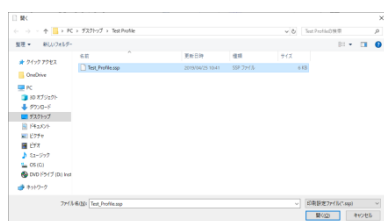
[1]



【基本設定】の『メディア種類』で、メディアを追加する番号を選択してください。

メディアはプリンタの『ユーザー定義』と関連付けられます。

[2]



追加する印刷設定ファイル(拡張子: SSP)を選択し、『開く』をクリックしてください。

[3]



”メディア”が追加されました。

追加したメディアは『詳細設定』で、名前や印刷条件を変更することができます。

2. 印刷

2.1 ホワイト印刷／バーニッシュ印刷

ホワイトインクでの印刷について説明します。

※バーニッシュインクでの印刷も同様です。

[1]



[2]



[3]



左の画像のロゴ部分をホワイトインクで塗りつぶし印刷します。

プリンタドライバは画像中の『白』の部分にインクを出すことができません。そのため、ホワイトインクで印刷する部分は『白』以外の色でデータを作成してください。

【基本設定】画面の『カラーモード』で、『ホワイト』を選択して、印刷してください。

『グラデーションを有効にする』機能を利用すると、ホワイトインクで階調を使った印刷をすることができます。

プリンタドライバは、カラーインクとホワイトインクを同時に出力することができません。『カラー印刷』『ホワイト印刷』『バーニッシュ印刷』は別々に印刷してください。

2.2 レイヤー印刷

レイヤー印刷について説明します。

レイヤー機能をサポートしているアプリケーションを推奨します。(例として Adobe Illustrator CS5 を使用します。)

※プリンタドライバはマルチレイヤー印刷のみサポートしています。

- [1] プリンタの操作パネルで【設定】－【詳細設定】－【マルチレイヤー】を『オン』にしてください。

[2]



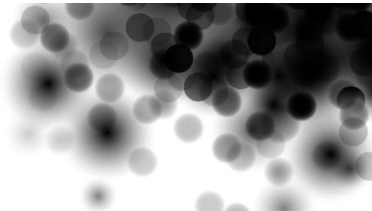
左の画像を『カラー』『ホワイト』『バーニッシュ』の順に重ねて印刷します。

[3]

画像データは、アプリケーションのレイヤー機能で『カラー』『ホワイト』『バーニッシュ』に分けて作成します。



カラー

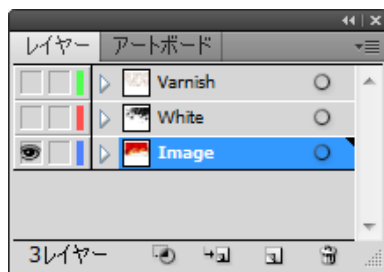


ホワイト



バーニッシュ

[4]



アプリケーションから『カラー』『ホワイト』『バーニッシュ』の順で、レイヤーごとに印刷してください。

イラストレーターの場合、【レイヤー】ウインドウで、印刷するレイヤーのみ表示状態にして印刷してください。

1. カラー

イラストレーター:

レイヤー1(上図"Image")を表示。

ドライバ:

レイヤー2、3(上図"White"、"Varnish")を非表示にする。

【基本設定】画面の『カラーモード』で、『カラー』を選択して、印刷してください。

2. ホワイト

イラストレーター:

レイヤー" White"を表示。

ドライバ:

レイヤー" Image"、"Varnish"を非表示にする。

【基本設定】画面の『カラーモード』で、『ホワイト』を選択して、印刷してください。

この例では『グラデーションを有効にする』をオンにしています。

3. バーニッシュ

イラストレーター:

レイヤー" Varnish"を表示。

ドライバ:

レイヤー" Image"、" White"を非表示にする。

【基本設定】画面の『カラーモード』で、『バーニッシュ』を選択して、印刷してください。

2.3 いろいろな形のメディアに印刷する

例として、CD にレーベル印刷をする方法を説明します。

[1]



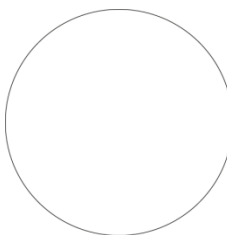
印刷用のデータを用意してください。

[2]



データに位置決め用の目印を追記します。
(左図の外側の円)

[3]



プリンタに台紙をセットし、先に位置決め用の目印だけを印刷してください。

吸着が必要なメディアの場合は、目印の内側を切り抜いてください。

[4]

印刷された目印に合わせ、印刷対象メディア(この例では CD)をセットします。
その後、印刷用のデータを印刷してください。

この例を参考に、いろいろな形のメディアへ印刷してください。

※ この方法では使用するアプリケーションは特に問いませんが、より精密な印刷が必要な場合は印刷寸法を保証するアプリケーションをご用意ください。

👉 4トラブルシューティング

2.4 光沢仕上げ

バーニッシュインクを使って、光沢のある印刷結果を得る方法を説明します。

[1]



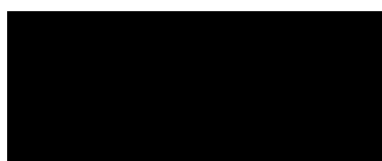
印刷用のデータを用意してください。

[2]

バーニッシュインク用のデータを用意します。



印刷画像の色つき部分を光沢に仕上げる場合



印刷領域全体を光沢に仕上げる場合

[3]



以下の設定で印刷してください。

カラーモード: 『バーニッシュ』

光沢仕上げ: オン

光沢仕上げを選択すると、バーニッシュインクを塗布した後にテーブルを引き戻し UV 照射を行います。
このとき埃や、印刷面の影響を受けやすくなる為、ワンポイントとして小さな面積に適用する事をお勧めします。

『インク濃度』で仕上がり具合を調節してください。

2.5 インク濃度調整

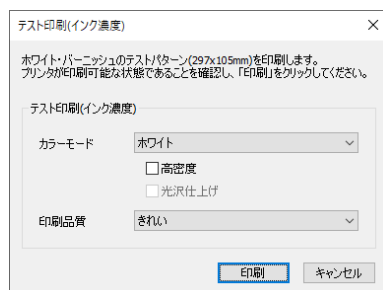
ホワイティンク／バーニッシュインクでのインク濃度の確認方法について説明します。

[1]



【ユーティリティ】画面の『テスト印刷（インク濃度）』をクリックしてください。

[2]



印刷に使用する条件を選択し、『印刷』をクリックしてください。

[3]



印刷結果からお好みの濃度を選択してください。

[4]



選択した濃度を【基本設定】画面の『インク濃度』へ入力してください。

3. 設定の変更

3.1 プリンタの IP アドレスの変更


プリンタの追加、プリンタのIPアドレスの変更は、付属CD-ROMのスタートアップアシスタンスから、プリンタドライバのインストーラを起動して行ってください。

コンピュータとプリンタが同じネットワーク上に接続されていれば、IP アドレスがわからなくても設定できます。

案 内	<p>付属のソフトウェア CD-ROM がお手元にはない場合は、MUTOH Club より最新版をダウンロードしてご利用ください。</p> <p>https://club.mutoh.co.jp/mutoh/guser/</p>
-----	--

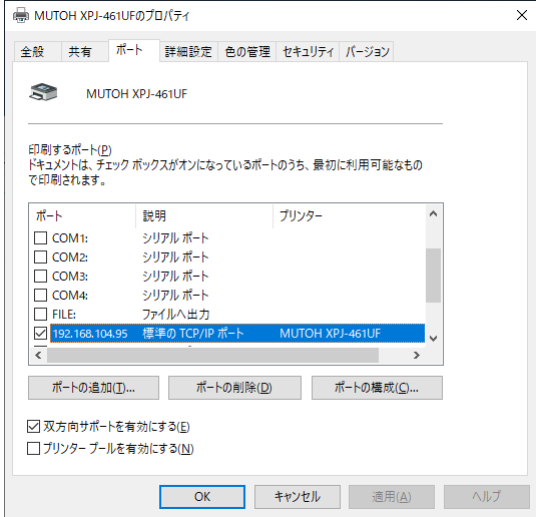
状況	対応
プリンタを追加する場合	<p>スタートアップアシスタンスから設置作業を行ってください。</p> <p>設置にあたっては、本体付属のスタートアップガイドをご参照ください。</p> <p>CD-ROM の Manual フォルダにも収録されています。</p>
プリンタの IP アドレスを変更したい場合	<p>[1] プリンタのパネル又は MUTOH LFP Finder でプリンタの IP アドレスを変更してください。</p> <p>[2] スタートアップアシスタンスで機種を選択後、“プリンタドライバ／ユーティリティ”から、プリンタドライバをクリックしてください。</p> <p>[3] セットアップ画面から使用しなくなったプリンタを削除してください。</p> <div data-bbox="777 1247 1297 1608"> </div> <p>[4] 上記の“プリンタを追加する場合”の手順でドライバの設定を行ってください。</p>

3.2 ドライバの設定を初期化する

状況	対応
プリンタドライバの設定を元に戻したい場合	<p>印刷設定を開き、【ユーティリティ】画面の『初期設定に戻す』ボタンを押してください。</p> 

4. トラブルシューティング

4.1 印刷が始まらない

状況	対応
<p>データを受信しない。 Windows から印刷エラーのメッセージが表示される。</p>	<p>ネットワーク接続を確認してください。</p> <p><input type="checkbox"/> MUTOH LFP Finder やドライバインストーラで見つけることができますか？</p> <p>✧ 見つかる</p> <p>☞ プリンタのポート設定を確認してください。</p>  <p>✧ 見つからない</p> <p>☞ ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 設定した IP アドレスが重複していませんか？</p> <p>☞ ネットワーク管理者に確認し、プリンタにユニークな IP アドレスを割り当ててください。</p> <p><input type="checkbox"/> ネットワーク接続に問題が見当たらない場合は、一度プリンタの電源を入れなおし、“3.1 プリンタの IP アドレスの変更”を参考に設置をやり直してみてください。</p>

4.2 印刷位置と寸法が思うようにならない

状況	対応
ワードプロセッサや表計算ソフトを使用して印刷しているが、指定した位置に印刷ができない。	<p>アプリケーションやドライバの設定を確認し、意図しないリサイズが行われていないか確認してください。</p> <p>ワードプロセッサや表計算ソフトには、正確な寸法の再現を保証していないものがあります。</p> <p>以下のソフトウェアの導入をご検討ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・Layout and Print Tool 2（製品 CDROM 同梱）・グラフィックソフトウェア (Adobe Illustrator、Photoshop 等)・本機に対応した RIP (Raster image processor)

4.3 元画像と色が異なって印刷される

状況	対応
印刷結果の色が大きく異なって印刷される。	<p>インク種類を確認してください。</p> <p>印刷設定を開き、【ユーティリティ】の『プリンタ構成』で確認できます。</p> <div data-bbox="777 1111 1163 1366"><p>プリンタの構成</p><p>プリンタの構成を設定してください。 この設定は「ユーティリティ」タブの「プリンタの構成」で変更できます。</p><p>インクセット</p><p>種類 UH21</p><p>カラー 6色 (KCMYWW)</p><p>OK キャンセル</p></div> <p>インク種類はインクカートリッジに記載されています。</p> <p>CMYK カラーデータを印刷すると、印刷結果の色が大きく異なって印刷される場合があります。</p> <p>カラーデータは 24bit RGB カラーモデルで印刷を行ってください。</p> <p>CMYK カラーモデルを取り扱えるアプリケーションからの印刷方法は、各アプリケーションのマニュアルを参照してください。</p>

4.4 インク表面に凹凸模様が見える

状況	対応
インクが濃い部分の表面に規則的な凸凹の模様が見える。	主にホワイトとバーニッシュ印刷において、インクが濃い部分の表面に規則的な凸凹の模様が生じる事があります。
	この模様はインク濃度を薄く変更する事で抑制できる場合があります。
	適切な濃度設定は、メディアや印刷データにより異なります。 印刷設定を開き、【ユーティリティ】画面の『テスト印刷(インク濃度)』を実施して、適切な濃度を選択してください。

MUTOH